

— ぱっと散らない桜も。世界に春 —



セントポール大聖堂の桜
<https://personallygo.wordpress.com/tag/cherry-blo>

春本番、ポッティチェリ(1445~1510)の「春」(プリマベラ)はオレンジが実っていて、女神たちも甘いものを十分に食べたせいか、お腹は割とふくよかです。豊穡や誕生を暗示していると言われています。人気の画家でした。ポッティチェリはあだ名で、小さい樽という意味。兄が体形から「樽」と呼ばれていた。同じ工房のダヴィンチは8歳年下でした。東京都美術館でポッティチェリ展が開催中ですが、「春」はありません。桜は今年も3月末にソメイヨシノが日本で一番に咲くのですが、ロンドンでは様々な種類の桜が咲きます。普賢象のような八重で彩りのある桜が多いように思います。開花時の気温が低いので開花期間(2週間?)が長く、日本のようにぱっと散る風情を醸えることはありません。



ポッティチェリ「春」
<http://www.libresen.com/rosep/day/day-prim/>

16 虹があがって現実、イノベーション2050 (液晶、パネル、設備、シャープ、原価、価格、世界、シェア)

シャープ(株)復活応援の総括。沢山の専門家の説明が既にあるので、個人的な感想に近いものを。世間的には、ツイテなかったというのが実感。技術的には弱点であった高速運動画像で、プラズマディスプレイに追いつき、パネルサイズで優位に立ち、完勝したと思ったそのとき、既に世界は、最高でなくても満足できる品質の韓国勢に市場を奪われていた。何より流出も問題であった、技術の差(「摺合せ」の極致?)が購入者にとって「イイネ!」と認められず、怒涛の価格破壊の流れに押し流された。

向こう見ずのタイタニック 図 16.13 (左) に示すとおり、液晶テレビの価格破壊は凄まじい。40 インチは2002年には70万円以上であったが、2007年にほぼ10万円レベルに下がっている。ただし、この頃インチ1000円になれば劇的に売上げが増加するとの見込みがあり、実際そうだったので、この価格破壊でシャープだけが痛手を負った訳ではない。問題はシェアの現実が見えていなかったことではないか。2006年のシャープのシェアは日本では他を引き離してトップである。これは新鋭の亀山ブランドが国内では営業戦略として功を奏したものと見られる。しかし、世界的には安さのサムスン、ブランドのソニーの後塵を拝している(図 16.13 (右))。このタイミングでさらに堺工場を立ち上げたのが、経営判断の失敗であった。液晶パネルの原価は設備の新鋭度(世代:主にガラス面積)によるが、部材費の比率が大きく、人件費比率は小さいので、シャープと韓国、台湾勢との間に大きな差はない(図 16.14 (左))。にもかかわらずシェアが取れなかったのは、液晶テレビの老舗、日本勢は古い世代の設備比率が高かったことがコストや納期に効いた可能性がある。図 16.14 (中) は主力設備の新鋭度を表し、第5世代以降の新鋭設備比率の比較である。事業参入が遅かった韓国、台湾、中国は2006年において第5世代以降の設備比率が日本の倍以上となっていた。結果として、2006年の生産能力では図 16.14 (右) のとおり、日本は完全に弱者となっている。亀山モデルは日本では「スゴイ」と違いが認められ、シェアを大幅に伸ばしたが、海外では「LGでもブラウン管よりは全然キレイで値段は安いから、こっちで良いし、シャープって知らないし」とパスされたのであろう。テレビは腕時計などと違って、高級感不要で、番組を見ることができれば良かった。

選択と集中の体力不足 こうして、選択と集中という意気込みが、体力不足を招く結果となった。事情はパナソニックのほうが、プラズマ撤退という殲滅的敗退であったが、体力の違いで目立っていない。プラズマパネルの新鋭工場として5000億円を投じた尼崎工場は2015年内に100億円で買い手が付いていない。(つづく)。

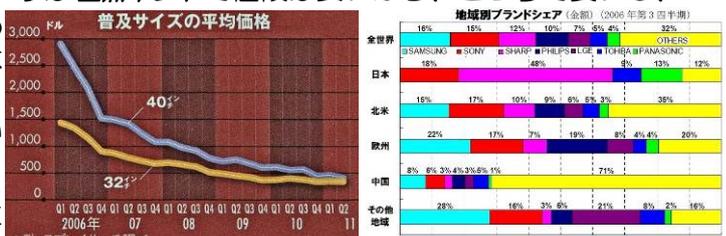


図 16.13 薄型テレビ価格推移 (左) と地域別シェア



パナソニック 尼崎工場

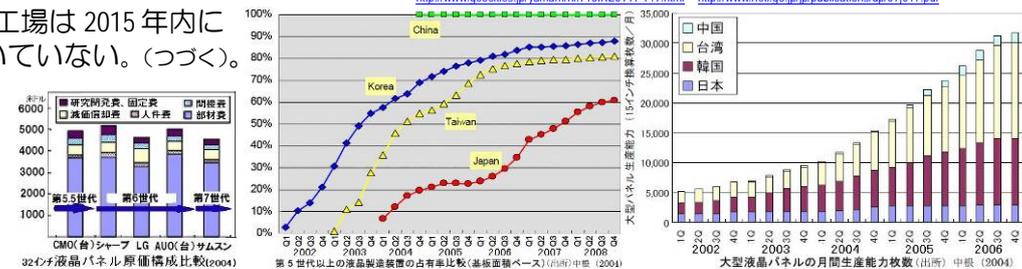


図 16.14 液晶パネル原価構成 (左)、主力設備世代比較 (中)、生産能力推移比較 (右)

註) 1. サンドロ・ポッティチェリの部屋 <http://www.libresen.com/rosep/day/day-prim/primavera2.htm>
2. ポッティチェリ展 http://www.tokikan.jp/exhibition/27_botlicelli.html (福岡新五郎 東京大学 先端科学技術研究センター 客員研究員)

☆バックナンバーは、ホームページアドレス <http://www.pluseng.co.jp> で一覧いただけます。